**15. 不定詞（1）Why does he go there?**

* 目標：to不定詞の副詞的用法を用いて、行動の理由を表現することができる
* 対象：中学2年生
* 文法：to不定詞(副詞的用法)
* 語彙：join, club, sing, song
* 準備：ピクチャーカード (a park, play baseball, karaoke, sing songs,
 a bookstore, buy some comics, home, help his mom)

ワークシートA,B(ペアで違うものを配布)

**＜タスクの進め方＞**

* **Pre-task**
1. モデル1日の予定を、to不定詞を使って導入する。

ピクチャーカードを前半の部分(a parkなど)とto以降のもの

(play baseballなど)を並べて提示しながら伝える。

(例)This is ジャイアン.

 In the morning, he goes to a park **to** play baseball.

 In the afternoon, he goes to karaoke **to** sing songs.

 In the evening, he goes to a bookstore **to** buy some comics.

 At night, he goes back home **to** help his mom.

1. モデルの予定を確認した後、Why does he go to a park?などと理由を聞く。
2. 導入で理由を表現するのにどんな単語を使っていたかを確認する。

Toが使われていることに気づいたら、並べたピクチャーカードの間に目立つ色で’to’と板書する。

1. 今回学習するto には(~するために)という意味があることを確認する。
* **Task ：**Why does he go there? (Information gap)
1. 二人組のペアを作らせ、それぞれにワークシートA,Bを配布する。
2. ワークシートの人物の吹き出しに絵と文(to~)で埋まっているものと、空欄のものがあり、空欄について質問し、答える人はto不定詞を必ず使う。

例）Q: Why does the boy go to the library?

A: He goes to the library to read books.

1. 9)と10)は生徒自身の答えなので、対話前に埋めさせる。
2. 答えの通りに、吹き出しの絵と文(to~)を記入する。
3. 全ての吹き出しを埋め終えたら、ペアで答えを確認し、内容がすべて一致していたら終了。

**＜ワンポイント・アドバイス＞**

Pre-taskの段階での’to’は、生徒が気づきやすいように強調して発音し、板書も目立つ色ではっきりと書く。

Taskでの対話は、吹き出しの中の絵と同じジェスチャーをして、わかりやすく伝えるよう促す。

to不定詞をよく理解できるようになれば、ワークシートの英文を消して、絵だけのものでもう一度同じTaskを行ってもよい。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　(Kosuke)